

# 平成25年度 第5次鯖江市総合計画推進にかかる施策方針

第5次鯖江市総合計画の着実な推進を目的として、平成25年4月に策定した施策方針の取組結果について、次のとおり報告します。

平成26年3月

教育委員会事務部長 友永英宣

## 1 総括

- 1 子ども達が、安全で安心して学び活動できる教育環境の整備に努め、立待小学校、中央中学校（北校舎）の耐震補強工事と3中学校の空調設備を整備しました。さらに、補正予算で豊小学校の屋外運動場等外構工事、鳥羽小学校、中央中学校（南校舎）、東陽中学校の耐震補強や小学校の空調設備整備の予算を前倒しで確保しました。また、社会教育施設やスポーツ施設などについても、早期の維持補修や適切かつ効率的な管理に努め、施設の長寿命化に努めました。
- 2 食育を基盤として、確かな学力、豊かな心、たくましい体を育む学校教育の推進に努めました。確認テストや新聞を活用した授業を推進するなど学力向上に努めるとともに、外部講師を派遣して児童生徒の体力向上に努めました。地域と連携した食育を推進するとともに、地場産業製造体験、職場体験、デザイン実習、ものづくり博覧会参加等を通して、本市産業の理解を深め職業観育成に努めました。
- 3 幼児期の子どもたちが心も体も元気で健やかに育つために、遊びを通して、基本的な生活習慣の定着や社会性・道徳性の基礎を培いつつ、健康な体づくりに努めました。また、異年齢集団での活動を通して自立心を芽生えさせたり、小学校への円滑な移行を図るために幼稚園と小学校の交流事業の充実に努めたりして、地域に開かれた園として子育て支援活動に取り組みました。
- 4 多くの地域住民や青年層が各地域での事業や行事に参加し、地域の教育力の向上と青年活動の推進に努めました。
- 5 文化活動への参加の推進と、文化財の調査、保存、活用に取り組み、郷土に愛着と誇りの持てる文化の薫りのただよう特色あるまちづくりに努めました。
- 6 市総合体育館をはじめ多くのスポーツ施設の改修を実施し、市民が快適に安全で安心して利用できる環境づくりに努めました。また、市民各層の日常生活の中にスポーツ機会を身近に取り入れられるよう、「幼児体操ふれあい事業」や「ニュースポーツ教室」など、幼児から高齢者まで幅広い年齢層を対象としたスポーツ教室を開催し、「全ての市民が豊かさを実感できる鯖江型の生涯スポーツ社会の実現」に向けて取り組みました。
- 7 文化の館では、様々な分野から書籍等を購入し図書資料の充実に図りました。また、定例的に「あかちゃんと絵本の広場」を開催するなど、子どもの読書活動を支援しました。
- 8 高年大学は、生涯学習によって仲間づくりの輪を広げながら、ともに学び、ともに生きる喜びを分かち合い、健康長寿と社会貢献を図ることを目的に充実してきました。

## 2 課題

- 1 小中学校の学校教育施設について、耐震補強工事は概ね整備を終えますが、体育館等の大規模空間において、吊り天井等の非構造部材耐震化に取り組み、さらなる安全安心に努める必要があります。
- 2 子どもたちの健康な生活の基本である食育について、保護者の理解を深め、朝食摂取率の向上を一層図るとともに、食の安全の確保と農業への理解を深め、生産に携わる人や食材に感謝の念を育むために、地場産野菜等の使用率の向上に努めていく必要があります。
- 3 よりわかりやすい授業を展開するために、IT機器の整備を進めITを活用した授業に取り組む必要があります。
- 4 公民館をはじめとする社会教育施設や体育館等社会体育施設は、老朽化した施設が多く、また、耐震補強改修が必要な施設もあるため、今後これら社会教育施設等の安全安心および機能充実、長寿命化を図る必要があります。
- 5 平成30年に開催される「福井しあわせ元気国体」に備え、本市を競技会場とする「体操」と「なぎなた」競技を円滑に実施運営するための施設整備や開催準備が大きな課題となっています。この大会を通して、市民のスポーツ振興や地域づくりに繋げるよう取り組んでいく必要があります。
- 6 子どもの読書活動支援事業が広く周知されるよう、広報活動を推進する必要があります。
- 7 高年大学受講生の学習成果や能力を活かした社会貢献活動を形にするため、社会貢献特別講座を実施し、「市民主役事業」に提案できるような人材の育成に努める必要があります。

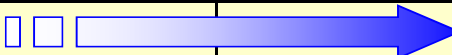
### 3 重点的に進める項目の取組結果

<取組項目>	<取組結果>
<p><b>1. 施設の計画的整備</b></p> <p>小中学校や幼稚園の学校施設の整備や改修、維持補修を計画的に行うとともに適切な管理による施設の長寿命化を図ります。また、中学校の教室等に空調設備を計画的に整備し、年間を通じ児童の快適な教育環境整備を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 小中学校の耐震化率 54棟/60棟 90%</li> <li>◆ 中学校教室等空調設備の整備率 53教室/87教室 61%</li> </ul>	<p>【成果等】 目標を達成しました。</p> <p>豊小学校屋内運動場の改築、立待小学校、中央中学校の耐震化を進めるとともに適切な施設の管理、維持補修に努めた。また、鯖江中学校の普通教室全教室、中央中学校・東陽中学校普通教室の一部に空調設備を整備した。社会教育・スポーツ施設の整備や改修、維持補修を計画的に行うとともに適切な管理による施設の長寿命化に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 小中学校の耐震化率 53棟/60棟 88% [A]</li> <li>◆ 中学校教室等空調設備の整備率 55教室/90教室 61%[A]</li> </ul>
<p><b>2-1. 基礎学力の定着と体力の向上</b></p> <p>基礎学力の定着のために、児童の学習到達度を適切に把握し、指導の工夫・改善を行うとともに、新聞を活用した授業を推進し、一層の学力向上を目指します。また、学校体育の授業内容充実と指導教員の資質向上を図り、児童生徒の体力の向上を目指します。さらに、地域の歴史や文化を学ぶとともに、小学校は地場産業製造体験や施設見学、中学校は職場体験やデザイン実習を通して、本市産業の理解を深め職業観を育てる活動に取り組めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 自作の市確認テストの実施 2回</li> <li>◆ 新聞を活用した授業の実施 全小中学校1回</li> <li>◆ 外部講師（アスリート）を派遣 全小中学校1回</li> <li>◆ 眼鏡、漆器、繊維の製作体験の実施 全小学校の1学年の全児童を対象に実施</li> <li>◆ 眼鏡のデザイン実習の実施 全中学校の1学年の全生徒を対象に実施</li> <li>◆ ものづくり博覧会への参加 全中学校の1学年の全生徒を対象に実施</li> </ul>	<p>【成果等】 目標を達成しました。</p> <p>市独自の確認テストを実施し、児童の学習到達度の把握に努め、指導の工夫・改善を行うとともに、新聞を活用した授業を推進し、学力向上に努めました。また、学校体育の授業内容充実と指導教員の資質向上を図るため、外部講師を派遣し、児童生徒の体力向上に努めました。さらに、小学校は地場産業製造体験や施設見学、中学校は職場体験やデザイン実習、ものづくり博覧会参加を通して、本市産業の理解を深め職業観育成に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 自作の市確認テストの実施 2回 [A]</li> <li>◆ 新聞を活用した授業の実施 全小中学校1回 [A]</li> <li>◆ 外部講師（アスリート）を派遣 全小中学校平均1.9回 [A]</li> <li>◆ 眼鏡、漆器、繊維の製作体験の実施 全小学校の1学年の全児童が参加 [A]</li> <li>◆ 眼鏡のデザイン実習の実施 全中学校の1学年の全生徒が授業で受講 [A]</li> <li>◆ ものづくり博覧会への参加 全中学校の1学年の全生徒が参加 [A]</li> </ul>
<p><b>2-2 食育の推進</b></p> <p>子どもたちの健全な心身の成長のため、食育を教育の基盤として位置づけ、その推進に努めるとともに、食の安全安心の確保と農業への理解を深め、生産に携わる人や食材への感謝の念を育むため、地域との連携により各小学校の学校給食の活用を図りながら、地場産（鯖江産）野菜等の使用率の向上を目指します。また、体力づくりや健康を意識して学校給食を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 地場産野菜学校給食の日 全幼小中学校 2回</li> <li>◆ ミニ地場産デー・アイアンの日・歯っぴーの日 全幼小学校 11回 (8月除く毎月1回)</li> </ul>	<p>【成果等】 目標を達成しました。</p> <p>子どもたちの健全な心身の成長のため、食育の推進に努めました。食の安全安心の確保と農業への理解を深め、生産に携わる人や食材への感謝の念を育むため、地域との連携により各小学校の学校給食の活用を図りながら、地場産（鯖江産）野菜の摂取理解に努めました。また、健康な体づくりを意識した学校給食の提供に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 地場産野菜学校給食の日 全幼小中学校 2回 [A]</li> <li>◆ ミニ地場産デー・アイアンの日・歯っぴーの日 全幼小学校 11回 [A] (8月除く毎月1回)</li> </ul>

<取組項目>	<取組結果>
<p><b>3. 幼児教育の充実</b></p> <p>異年齢集団での遊びを通して、基本的な生活習慣の定着や社会性・道徳性の基礎を培いつつ、健康な体づくりに努めます。また、小学校への円滑な移行を図るため、幼稚園と小学校の交流事業の充実努めるとともに、地域に開かれた園として子育て支援活動に取り組みます。</p> <p>◆ 園内異年齢（縦割り）交流活動の実施 各園 1回                  ◆ 幼稚園と小学校の交流事業 各園 10回                  ◆ 園開放事業「遊びにおいで」の実施 各園 12回</p>	<p>【成果等】 目標を達成しました。</p> <p>異年齢集団での活動を通して、基本的な生活習慣の定着、社会性、道徳性の基礎の育成、健康な体づくりに努めました。また、小学校への移行を円滑にするため、幼稚園と小学校の交流活動を積極的に実施しました。さらに、地域に開かれた園として子育て支援活動に努めました。</p> <p>◆ 園内異年齢（縦割り）交流活動の実施 各園 1回[A]                  ◆ 幼稚園と小学校の交流事業 各園平均14回[A]                  ◆ 園開放事業「遊びにおいで」の実施 各園平均25回[A]</p>
<p><b>4-1. 地域の教育力の向上</b></p> <p>地域住民が主体となって、地域の小学生を対象に地域の公民館等で合宿通学事業を行い、地域住民と子どもたちが交流し触れ合うことにより、地域の子どもは地域で育てるという地域内での意識の醸成や地域の教育力の向上を図ります。</p> <p>◆ 公民館合宿通学事業の実施                  ・子どもの参加者数 500人                  ・ボランティアの参加者数 1,400人</p>	<p>【成果等】 目標を概ね達成しました。</p> <p>9地区で実行委員会を立ち上げ公民館合宿通学事業を実施した。企画から運営まで事業には多くの地域住民が参加し、一定の目的は達成できた。</p> <p>◆ 公民館合宿通学事業の実施                  ・子どもの参加者数 459人[B]                  ・ボランティアの参加者数 1,674人[A]</p>
<p><b>4-2. 地域における青年活動の推進</b></p> <p>各地区公民館で開催する青年学級講座を契機として、青年たちの相互理解や地域理解を深めるとともに、地域の活性化やまちづくりにつながるよう、地域における青年活動事業を推進します。</p> <p>◆ 地域青年交流事業の参加者数 700人</p>	<p>【成果等】 目標を達成しました。</p> <p>各地区で地区体育大会はじめ文化祭や青年の集いなど、地区行事や地域青年交流事業に多くの若者が参加し、地域の青年層の相互理解、地域理解につながった。</p> <p>◆ 地域青年交流事業の参加者数 907人[A]</p>
<p><b>5-1. 文化財の調査、保存、啓発の推進</b></p> <p>古墳群をはじめとする貴重な文化遺産を幅広く調査し保存の処置を講ずるとともに、優れた伝統芸能や技術を継承する市民・団体の文化財指定も進め、文化財を後世に引き継いでいくための事業を推進します。また、市内の文化遺産や指定文化財について、市民がさらに理解を深め、その保存と活用について身近に考えることができるような事業を開催します。</p> <p>◆ 国・県・市指定文化財の新規登録数 10箇所                  ◆ イベントでの目標参加者数 計 1,280人                  ・まちかど歴史浪漫コンサート (300人)                  ・間部詮勝プロジェクト講演会 および学習会 (680人)                  ・古墳見学会、説明会 (300人)</p>	<p>【成果等】 目標を概ね達成しました。</p> <p>貴重な文化遺産を幅広く調査し、保存・継承の措置を講じるために、指定・登録候補物件11件について現地調査を実施しました。また、今北山古墳群発掘調査においては、北陸地方最古級（古墳時代前期後半）の前方後円墳が確認され、大きな注目を集めました。また、地域の歴史・文化および文化財について理解を深め、保存・活用について考える機会を創出するために、音楽イベント1回・博物館企画展示1回・講演会4回・学習会10回・見学会1回を実施しました。特に、間部詮勝プロジェクトについては毎回多数の参加者を得て、次年度以降につながる成果が得られました。</p> <p>◆ 国・県・市指定および登録文化財数の増加 12箇所[A]                  ◆ イベントでの目標参加者数 計1,175名[B]                  ・まちかど歴史浪漫コンサート 210人                  ・間部詮勝プロジェクト講演会 および学習会 720人                  ・古墳見学会、説明会 245人</p>

<取組項目>	<取組結果>
<p><b>5-2. 文化活動への参加と、豊かな心を育む文化のまちの推進</b></p> <p>歴史・伝統・文化を伝承し自信と誇りの持てるまちを創造します。そして、市民や子どもたちの文化意識の高揚と、郷土に対する愛着心の醸成に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 近松生誕360年記念事業 (塚本高史トークショー) 来場者数 600人</li> <li>◆ 子どもたちを対象にした芸術文化体験事業 参加者数 350人</li> <li>◆ 「子ども文楽」を通した小学校間の交流促進交流事業 1回</li> <li>◆ 市美術展の開催 出品数 450点 来場者数 15,000人</li> <li>◆ ふるさとさばえ検定の実施 受験者数 100人</li> </ul>	<p>【成果等】 目標を概ね達成しました。</p> <p>第6回鯖江市美術展は会場の都合により、開催時期を12月に変更したため来場者が減少しました。次年度は開催期間の周知徹底に努めます。また、さばえ検定は、受験者数増加のためにさらにPRに努めます。近松生誕360年の節目の年ということで、イベントを通してさらなる「近松のまちさばえ」の情報発信に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 近松生誕360年記念事業 (塚本高史トークショー) 来場者数 800人[A]</li> <li>◆ 子どもたちを対象にした芸術文化体験事業 参加者数 350人[A]</li> <li>◆ 「子ども文楽」を通した小学校間の交流促進交流事業 1回[A]</li> <li>◆ 市美術展の開催 出品数 455点 来場者数 8,500人[B]</li> <li>◆ ふるさとさばえ検定の実施 受験者数 70人[C]</li> </ul>
<p><b>5-3. まなべの館を活用した文化活動への参加と、文化に触れる機会の提供</b></p> <p>登録博物館であるまなべの館を広く活用して、市民が、直接文化芸術に触れて、鑑賞・参加・創造することができる機会の提供を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ まなべの館企画展開催事業 【4企画】来場者数 合計 5,000人 <ul style="list-style-type: none"> <li>・西山真一・松生親子油彩画展 (1,000人)</li> <li>・かとうかずお立体漫画おもしろ僧(そう)展 (2,000人)</li> <li>・鯖江の至宝展～近年指定の文化財～ (1,000人)</li> <li>・水森亜土イラスト原画展 (1,000人)</li> </ul> </li> <li>◆ まなべの館創造空間事業 (貸館事業) 10,000人</li> </ul>	<p>【成果等】 目標を達成しました。</p> <p>4企画展は、すべて大好評の中、当初の来場見込み者数を大幅に上回る賑わいを見せていました。また貸館事業の来館者数や利用者も増加し、年々、市民が直接文化芸術に触れて、鑑賞・創造することができる機会が増えていることが実感できました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ まなべの館企画展開催事業 【4企画】来場者数 合計 22,235 [A] <ul style="list-style-type: none"> <li>・西山真一・松生親子油彩画展 3,400人</li> <li>・かとうかずお立体漫画おもしろ僧(そう)展 8,295人</li> <li>・鯖江の至宝展～近年指定の文化財～ 5,270人</li> <li>・水森亜土イラスト原画展 5,270人</li> </ul> </li> <li>◆ まなべの館創造空間事業 (貸館事業) 15,074人[A]</li> </ul>
<p><b>6-1. 青少年がスポーツに親しむ環境づくりの推進</b></p> <p>青少年の心身の健全な発育・発達を願い、生涯を通してスポーツに親しむことができるよう、(一社)鯖江市体育協会、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団など、各種スポーツ団体が連携、協働して、地域全体でスポーツ活動を行う環境づくりに努めます。また、小学生においては、学校と各種スポーツ団体とが連携して、スポーツ少年団やスポーツクラブへの一層の加入促進を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ スポーツクラブ会員数 2,150人</li> <li>◆ 小学生のスポーツ少年団およびスポーツクラブの加入率 30.0%</li> </ul>	<p>【成果等】 目標を達成しました。</p> <p>行政と主要なスポーツ団体が構成する[総合型地域スポーツクラブ連絡協議会]で、市内三つの総合型スポーツクラブの共通パンフレットを作成し、全戸配布をするなど加入促進のためのPR活動に努めました。</p> <p>また、各総合型スポーツクラブ協働によるスポーツイベントを開催し、各クラブ間の連携体制づくりに努めるとともに、(一社)鯖江市体育協会など、スポーツ団体が主催するスポーツイベントに積極的に参画して、スポーツ振興を図りました。</p> <p>また、スポーツ少年団の活動支援として、スポーツ少年団応援事業を実施し、各段による様々な催し物の開催により、子供たちのスポーツに取り組むきっかけづくりに努めました。</p> <p>総合型スポーツクラブの会員数は毎年少しずつ増加傾向にあり目標を上回りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ スポーツクラブ会員数 2,228人[A]</li> <li>◆ 小学生のスポーツ少年団およびスポーツクラブの加入率 32.7%[A]</li> </ul>

<取組項目>	<取組結果>
<p><b>6-2. 市民各層におけるスポーツ習慣の定着と市全体の生涯健康および生涯スポーツ社会の推進</b></p> <p>鯖江の恵まれたスポーツ環境を活用し、市民の誰もが、それぞれのライフスタイルに応じて気軽にスポーツに親しめるよう、スポーツ教室やスポーツイベントの開催を通じて元気と活力あふれるまちづくりを目指します。また、高齢者・障がい者向けのスポーツ教室を開催し、スポーツ推進委員やスポーツ指導者と連携しながら、誰もがスポーツを続けられる社会を推進します。さらに、福井国体の開催に向け、トップアスリートとの交流促進に努めます。</p> <p>◆ 小学校・老人団体等へスポーツ出前講座 15回 750人</p> <p>◆ ニュースポーツ教室・スポーツ交流事業 24回 600人</p>	<p>【成果等】 目標を概ね達成しました。</p> <p>「つつじマラソン」「全国U12体操競技選手権大会」「ツアー型スポーツ合コン」「はつらつママさんバレーボール大会」「福井県駅伝選手権大会」などのスポーツイベントを開催し、まちの活性化を図りました。</p> <p>また身近なスポーツ機会の提供として、地区老人クラブや児童に対して、ニュースポーツ教室など「出前講座」の実施や障がい者や幅広い年齢層を対象とした定期的な「スポーツ教室」の開催、さらに「幼児体操ふれあい事業」、「福井県学童体操競技大会」、「鯖江市民なわとび大会」など、市民がスポーツに触れる機会をつくりながら生涯スポーツの推進を図りました。</p> <p>また、福井国体の開催に向け、立待体育館の体操見学会や（一社）鯖江市体育協会が主催する世界陸上代表選手によるトップアスリートとの交流事業に参画するなど、各種スポーツ団体との連携強化を図りながら国体の気運の高まりに努めました。</p> <p>◆ 小学校・老人団体等へスポーツ出前講座 9回 860人[B]</p> <p>◆ ニュースポーツ教室・スポーツ交流事業 22回 495人[B]</p>
<p><b>7-1. 文化の館における図書資料の充実および市民との協働事業の推進</b></p> <p>「市民と友の会と大学と図書館との協働」という全国的にも例を見ない手法で、最先端の研究や深い思索を行っている講師を招き「ライブラリーカフェ」の開催や地元の演奏家などを招いて「カフェコンサート」を開催します。</p> <p>◆ 「ライブラリーカフェ」 12回 500人</p> <p>◆ 「カフェコンサート」 3回 300人</p> <p>◆ 「ライブラリーカフェ100回記念事業」 参加者数 100人</p>	<p>【成果等】 目標を達成しました。</p> <p>「ライブラリーカフェ」は市民の知的欲求に応じて来年度も継続して実施する。講師として県立大学との連携だけでなく、福井大学からの講師派遣希望もあり、最先端の研究や深い思索を市民に提供することができました。「ライブラリーカフェ100回記念事業」は予想を上回る参加者となりました。また、記録を残すため「ライブラリーカフェ100回記念誌」を10月に発行しました。</p> <p>◆ 「ライブラリーカフェ」 12回 518人[A]</p> <p>◆ 「カフェコンサート」 3回 300人[A]</p> <p>◆ 「ライブラリーカフェ100回記念事業」 参加者数 100人[A]</p>
<p><b>7-2. 子どもの読書活動支援の推進</b></p> <p>未来を担う子どもたちの心を培うため、対象年齢別に子どもの読書支援イベントを実施します。また、「学校図書館支援センター」を核として、学校、家庭、地域と連携協働を図り、学校図書ボランティアの育成に努めて、子どもの読書活動支援を推進します。</p> <p>◆ こどもの読書支援イベントの実施 ・「あかちゃん絵本のひろば」 12回 150組</p> <p>◆ 学校図書館支援センター事業 ・「図書館司書の日」の実施 全小学校 各15回</p>	<p>【成果等】 目標を概ね達成しました。</p> <p>フェイスブック等により、こどもの読書支援イベントをPRすることで、若い保護者にも情報提供ができました。また、教師と学校図書館ボランティアと連携して子どもの読書環境づくりを進めることができました。</p> <p>◆ こどもの読書支援イベントの実施 ・「あかちゃん絵本のひろば」 12回 130組[B]</p> <p>◆ 学校図書館支援センター事業 ・「図書館司書の日」の実施 全小学校 各17回[A] 中学校1校 8回実施</p>

<取組項目> 	<取組結果>																								
<p><b>8. 高年大学の活性化</b></p> <p>健康長寿および社会貢献を目的として、引き続きカリキュラムに反映させます。また、大学の活動を地域の諸活動とつなぎネットワークとして組み込むため、高年大学まちなか授業や課外授業などを「市民公開講座」として開催するとともに、大学のカリキュラムである全員学習も「市民公開」とします。さらに、受講生による学内ボランティア活動をより活発に推進します。また、受講生の社会貢献活動を支援するため、「身近な社会貢献」意識を高めながら市の生涯学習・スポーツ人材バンクへの登録を促進します。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>◆ 健康・体育関連授業</td> <td style="text-align: right;">47回</td> <td style="text-align: right;">2,500人</td> </tr> <tr> <td>◆ 社会貢献関連授業</td> <td style="text-align: right;">12回</td> <td style="text-align: right;">700人</td> </tr> <tr> <td>◆ 公開講座開催</td> <td style="text-align: right;">15講座</td> <td style="text-align: right;">一般市民等 550人</td> </tr> <tr> <td>◆ 人材バンク登録者数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">延 30人</td> </tr> </table>	◆ 健康・体育関連授業	47回	2,500人	◆ 社会貢献関連授業	12回	700人	◆ 公開講座開催	15講座	一般市民等 550人	◆ 人材バンク登録者数		延 30人	<p>【成果等】 目標を達成しました。</p> <p>健康長寿および社会貢献を目的として、カリキュラムに反映させました。また、大学の活動を地域の諸活動とつなぎネットワークとして組み込むため、高年大学まちなか授業や課外授業などを「市民公開講座」として開催するとともに、大学のカリキュラムである全員学習も「市民公開」としました。さらに、受講生による学内ボランティア活動をより活発に推進し、受講生の社会貢献活動を支援するため、「身近な社会貢献」意識を高めながら市の生涯学習・スポーツ人材バンクへの登録を促進しました。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>◆ 健康・体育関連授業</td> <td style="text-align: right;">48回</td> <td style="text-align: right;">2,481人[A]</td> </tr> <tr> <td>◆ 社会貢献関連授業</td> <td style="text-align: right;">12回</td> <td style="text-align: right;">680人[A]</td> </tr> <tr> <td>◆ 公開講座開催</td> <td style="text-align: right;">26講座</td> <td style="text-align: right;">一般市民等 854人[A]</td> </tr> <tr> <td>◆ 人材バンク登録者数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">延 30人[A]</td> </tr> </table>	◆ 健康・体育関連授業	48回	2,481人[A]	◆ 社会貢献関連授業	12回	680人[A]	◆ 公開講座開催	26講座	一般市民等 854人[A]	◆ 人材バンク登録者数		延 30人[A]
◆ 健康・体育関連授業	47回	2,500人																							
◆ 社会貢献関連授業	12回	700人																							
◆ 公開講座開催	15講座	一般市民等 550人																							
◆ 人材バンク登録者数		延 30人																							
◆ 健康・体育関連授業	48回	2,481人[A]																							
◆ 社会貢献関連授業	12回	680人[A]																							
◆ 公開講座開催	26講座	一般市民等 854人[A]																							
◆ 人材バンク登録者数		延 30人[A]																							